

2022年度 日本工学院専門学校											
建築設計科											
建築構造・設備実習 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	森永 信行			実務経験	有	職種	建築構造設計／建築構造設計事務所主宰				
担当教員紹介											
建築構造設計事務所にて特殊な構造計画を必要とする建築物の構造設計に従事。様々な建築家のアイデアを実現するための構造デザインを経験してきた。現在は独立し建築構造設計事務所を主宰する。											
授業概要											
【構造】 構造模型をもとに自ら図面を製作する過程で、構造材のサイズ等を読み解き学ぶ。 構造材のサイズの決定の仕方を学ぶ。											
到達目標											
【構造】 前期で作成した構造模型をもとにして、違う種類の構造図を作成することにより理解を深める。											
授業方法											
目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。											
成績評価方法											
試験・課題 成果発表(口頭・実技)	50%	試験と課題を総合的に評価する									
	10%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確保するために実施する									
出席状況	20%	段階的に学習しているものとして評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
【構造】 (1) 毎回教科書、資料などを必ず持参すること。このプリントも持参のこと。 (2) 製図道具、制作用の道具などを持参すること。 (3) 出欠状況は各自で管理すること。(手帳やノートに記録する。) (4) 授業時数の 3／4以上 出席しない者は、不合格とする。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	【構造】 構造模型製作 オリエンテーション、構造に関するレクチャー（１）、構造模型制作①										
第2回	【構造】 構造模型製作 構造模型制作②										
第3回	【構造】 構造模型製作 構造模型制作③										
第4回	【構造】 構造模型製作 構造模型制作④										
第5回	【構造】 構造模型製作 構造模型制作⑤、構造に関するレクチャー（２）、レポート課題										

2022年度 日本工学院専門学校	
建築設計科	
建築構造・設備実習 2	
第6回	【構造】 構造模型製作 構造模型制作⑥
第7回	【構造】 作品講評会
第8回	【構造】 構造図作成 オリエンテーション、構造図制作(基礎伏図) ①
第9回	【構造】 構造図作成 構造図制作(1階床伏図) ②
第10回	【構造】 構造図作成 構造図制作(小屋伏図) ③
第11回	【構造】 構造図作成 構造図制作(軸組図) ④
第12回	【構造】 壁量計算 レポート課題
第13回	【構造】 壁量計算 壁量計算
第14回	【構造】 学外施設見学(または構造強度コンテスト)
第15回	【構造】 特別授業 構造に関するレクチャー(3)